



地震防災

今年は元旦から大きな地震があり、被害の大きさにあらためて防災対策の必要を感じました。伊曾島小学校は海拔0m以下の洪水被害地域なので、特にふだんから意識をしています。年度当初に伊曾島小だよりで台風や地震が発生した場合の対応をお知らせしていますが、家の中の見える場所にありますか。学校で地震や洪水が起きたときに備えて避難訓練などをしてはいますが、各家庭でも避難する方法など、準備をしておいてください。

「避難場所」と「避難所」の違いについてお知らせしておきます。伊曾島小学校の体育館は洪水時の「避難所」ではありません。ですから、台風が接近して洪水の心配があるときに伊曾島小学校の体育館に来て、体育館が洪水の危険にさらされているので安全ではないのです。この場合、広域避難と言って大山田団地などに避難することになっています。ただし、今回の能登半島地震のように建物が地震によって壊れたときは、伊曾島小学校の体育館に避難する事が出来ます。また、「避難場所」というのは津波などの緊急時に伊曾島小学校の屋上に逃げたりする場所を言います。だから一時的に避難は出来ますが、その後しばらく避難生活を続ける用意はされていません。

伊曾島地区には新しく津波避難タワーが出来たので、まずはそこへ避難するのが一番良いと思います。タワーには仮設トイレなども用意されています。各家庭で相談して災害に備えましょう。

卒業式について

今後の卒業式の出席者について、桑名市全体で来賓はお呼びしないことになりました。一方でコロナによる制限がなくなりましたので、本校は在校生として5年生児童の参加を予定しています。本来卒業式は「教職員と児童が参加して卒業を祝う式」と定められていますので、その趣旨に沿って行います。心のこもった式にしたいと思っています。

卒業証書の割り印について

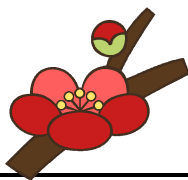
桑名市教育委員会から、卒業証書の「割り印」を廃止するとの通知がありました。つきましては、本校でも本年度から下記の通り対応します。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【卒業証書について】

本年度から「割り印」の押印を廃止します。

※「割り印」とは、これまで卒業証書の左上に押していた朱印です。卒業証書授与録（開校からすべての卒業生が記載されている永久保存の台帳）との関連を証明するために、卒業証書と授与録の2つの紙面にまたがせて押印していました。しかし割り印の押印に法的根拠はなく、割り印がなくても卒業証書の有効性は失われません。なお、卒業証書における学校印、校長印は引き続き使用します。ご了承ください。

2月



の予定

月	火	水	木	金	土	日
			1	2 入学説明会	3 わくわく農園	4
5 なかよしクラブ	6	7	8 SHP	9	10	11 建国記念の日
12 振替休日	13 JTE SC	14 委員会 1~3年14:35下校 4~6年15:20下校	15	16 SHP	17	18
19 なかよしクラブ	20	21	22 6年生を送る会 学校運営協議会 SHP SC	23 天皇誕生日	24	25
26	27	28 児童会選挙	29 SHP			



1月9日の教室



3学期始業式



1・2年昔遊び交流会